

「いのち」と「愛」に着目する子育て/岡本富郎著より

クリスチャンとして保育学者としてのべ 5000 人の相談を受けてきたエキスパートの先生です

子育てワンポイント 励ましのことば22

バックナンバーはHPからご覧頂けます

いじめの増加を見逃さない

まず我が国のいじめの実体を紹介しましょう。

2017年度のいじめの発生件数は、小学校で31万7121件で、前年より7万9865件の増加。中学校で8万424件で、前年より9千115件の増加。特に小学校の増加が目立ちます。

わが子が学校でいじめられたらどうしよう、と親ならば思うことがあると思います。私も幼児のお母さんたちから、「学校へ行っていじめられないでしょうか」と相談を受けることがあります。それくらいいじめは子どもにとってはもちろん、親にとっても大きな関心事となっています。中にはいじめが公立学校に多いと言って、私立に通わせようとする人もいます。どうしてこのような子供たちの状況が生れたのでしょうか。

私は、それは大人社会が、いじめ、またはいじめに近い様相を呈しているからだと思います。強い力をもっている人たちが、自分の権力を使って、弱い人たちに有形無形に圧力をかけているからです。子どもたちにそうした社会の構造的な暴力がひたひたと忍び寄って、影響を与えていると思うのです。

ある中学一年生が、クラスでのいじめを見て、止めに入りました。そうしたら案の定、自分もいじめっ子から暴力を受けました。帰宅後、父親に相談しましたが、父の答えは「そんなことは見て見ないふりをすればいい。関わるな」でした。せっかく勇気を奮っていじめを止めようと行動したのに…。彼は父の答えに憤慨して、それを全国版の新聞に投稿し、掲載されました。さて、この父親を非難できる親はどれくらいいるのでしょうか…(つづく)

新学期が始まります！始まっています！ひとり一人が守られて、良い家庭生活、幼稚園・保育園・学校生活を送れますように応援し、お祈りしています。瀬戸カルバリーチャペル牧師 倉知契



God is good all the time!
瀬戸カルバリーチャペル

「子育てワンポイント」バックナンバーは、HPからご覧頂けます。
主日礼拝と木曜祈禱会を YouTube で配信中！

